

令和3年 風治八幡宮 たいより



強運隆昌
厄除開運
殖産工業

應神天皇
海津見神

御祭神

仲哀天皇
豊玉姫命

神功皇后
玉依姫命

社業繁栄
五穀豊穰
交通安全

風治八幡宮御由緒

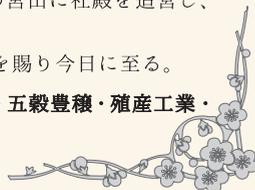
風治八幡宮は古く伊田大神と称し、海津見神を崇め奉る社なり。

神功皇后御征韓の折、にわかにも暴風雨に見舞われたため、社前の大石に腰をかけ、愛用の太刀を献上して伊田大神に祈願したところ、暴風雨は忽然と治まり、つつがなく穴門（下関）に至られた。

その後弘仁五年六月、大早魃（かんばつ）により五穀、ことごとく枯れんとする。時に伝教大師、伊田大神に祈念をし、潤雨によりてその年は五穀豊穰となった。弘仁八年、伊田の宮山に社殿を造営し、靈験あらたかな奇瑞を後世に伝えるため、風の一字を加えて風宮となる。

時はくたり元禄元年、国主小笠原公、聖后御凱旋の神徳にちなみて風治の字を賜り今日に至る。

かつては武運長久の神として篤く信奉を集めたが、現代に於いては強運隆昌・五穀豊穰・殖産工業・厄除開運・安産・交通安全守護神として崇敬篤く、参拝者のたゆむ事なし。



令和三年

「忍耐の時を経て、新たな活動へと向かう年」

辛丑 [かのとら / しんちう]

【辛】

滞った状態から新たなものを生み出すように、古いものから脱することを表しています。こうしたエネルギーの波が、革新・改革でより良いものを生み出す源泉となり、新たな成長となります。

【丑】

農耕民族であった日本人にとって、牛は身近で重要な動物であり、大変な農業を手伝い、その力強さで芽を伸ばし豊かな実りに導く様子から、丑年は伸びて育つ年になるといわれています。また、丑という文字は紐に通じ、今まで曲っていたものを伸ばすというところから「始める」「結ぶ」「掴む」などの意味をもつとされています。

令和3年度版

厄年早見表 (数え年) 今年迎える年齢に1歳足した数が数え年です

	前厄	本厄	後厄
男性	24歳 平成10年・とら	25歳 平成9年・うし	26歳 平成8年・ねずみ
	41歳 昭和56年・とり	42歳 昭和55年・さる	43歳 昭和54年・ひつじ
	60歳 昭和37年・とら	61歳 昭和36年・うし	62歳 昭和35年・ねずみ
女性	18歳 平成16年・さる	19歳 平成15年・ひつじ	20歳 平成14年・うま
	32歳 平成2年・うま	33歳 平成元年・へび	34歳 昭和63年・たつ
	36歳 昭和61年・とら	37歳 昭和60年・うし	38歳 昭和59年・ねずみ
歳祝	還暦(61) 昭和36年	傘寿(80) 昭和17年	昭和17年
	古稀(70) 昭和27年	米寿(88) 昭和9年	昭和9年
	喜寿(77) 昭和20年	卒寿(90) 昭和7年	昭和7年

令和3年度版 戌の日カレンダー

1月	2(土)	14(木)	26(火)
2月	7(日)	19(金)	
3月	3(水)	15(月)	27(土)
4月	8(木)	20(火)	
5月	2(日)	14(金)	26(水)
6月	7(月)	19(土)	
7月	1(木)	13(火)	25(日)
8月	6(金)	18(水)	30(月)
9月	11(土)	23(木)	
10月	5(火)	17(日)	29(金)
11月	10(水)	22(月)	
12月	4(土)	16(木)	28(火)

人生のおまつり

七五三、成人式、結婚式といった人生の節目には、ご家族の安全やお子さまの健やかな成長を祈願し、みんなでお祝いをしましょう。

- 初宮詣 (誕生から1ヶ月以降)
- 初誕生祭 (満1歳)
- 七五三 (男子3・5歳 / 女子3・7歳)
- 十三参り (13歳)
- 成人式 (20歳)
- 結婚式
- 安産祈願 (約5ヶ月目)
- 歳祝い (還暦・古稀他)

昇殿祈願 >>>> 神社でご祈願

家内安全・商売繁昌・厄除厄祓
良縁祈願・合格祈願・必勝祈願
病気平癒・車禍・御礼参り等

出張祭典 <<<< 出向してお祝い

地鎮祭・上棟祭・竣工祭(起工式)
解体祓・井戸埋・安全祈願
家屋清祓(家祓)・事務所開き等

その他、ご要望に応じてご祈願いたします。お問い合わせください

ご祈願予約
各種お問い合わせは

風治八幡宮 0947(42)1135

田川市魚町 2-30

<http://fuuji.net>

